

門司メディカルセンター 地域医療連携室だより



診療科紹介

消化器内科

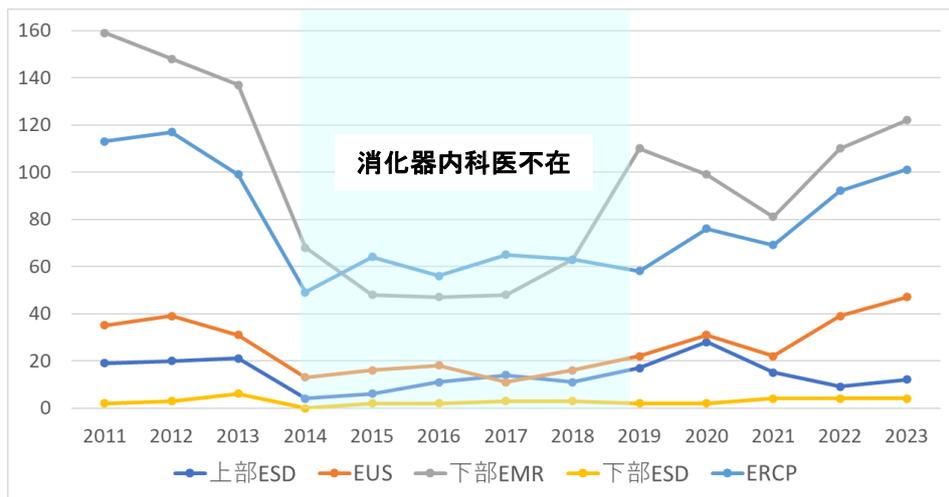
消化器内科部長 小屋 有代

消化器内科が5年ぶりに再設立され、早くも今年で5年目となりました。常勤医師5名で構成され、3名の消化器病学会専門医、3名の消化器内視鏡学会専門医、2名の肝臓専門医が在籍し、消化器内科としては門司区内で最も充実した体制となっております。



おかげさまで多くの患者さんのご紹介をいただき、また2023年6月からはオリンパス社の最新の内視鏡を導入し高周波装置も刷新したことで、処置内視鏡の件数も経年的に増加しています(グラフ①)。その中でも特に、胆膵領域の超音波内視鏡(EUS)や内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)の検査数が伸びています。また、早期消化管癌に対する内視鏡治療も積極的に行っています。

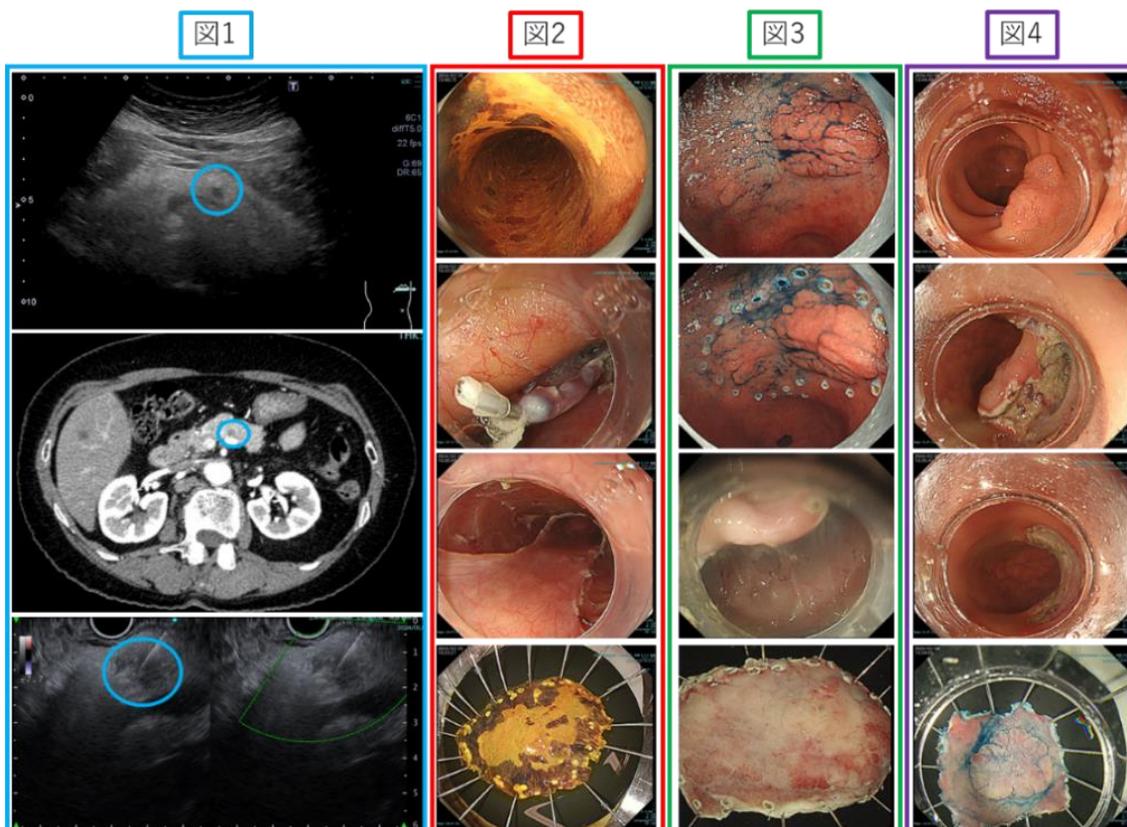
(グラフ①)



症例の一部をご紹介します。図1は腹部超音波検査で10mm弱の脾腫瘍疑いを指摘され、造影CT、超音波内視鏡下穿刺吸引生検(EUS-FNB)で脾癌の確定診断が得られた症例です。最終的には外科的に切除されstage Iの診断でした。図2-4は当院で実施した食道、胃、大腸の順に、早期癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)です。全て粘膜内癌であり根治切除が得られました。高齢者でも、安全に低侵襲で内視鏡治療が受けられるように配慮して行っております。

上記以外の高度な治療に関しても当院では積極的に行っております。また産業医科大学との密な連携もありますので、紹介も円滑に進めることが可能です。

消化管・肝胆膵全ての消化器疾患に基本的には対応可能ですので、内視鏡目的のご紹介なども含め今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



♥ 「患者サポートセンター」をご活用下さい ♥

入退院支援・患者サポートセンター 体制

(室長) 大西 英生
 (課長) 村岡美紀子 (課長補佐) 三宅 仁史
 (看護師長) 古賀さとみ
 (地域医療連携室事務) 上田昌史 上田英理子 川野美穂 小山真純 本田美穂 片山康雄
 (M S W) 桂川陽子 前原知香 大石夏喜
 (入退院支援看護師) 野副可奈子 岡本紀美子 村枝絹代 柴崎直子



〒801-8502 北九州市門司区東港町3番1号
 TEL : 093-332-7616 (連携室直通)
 093-331-3461 (病院代表)
 FAX : 093-331-3466 (連携室専用)
 PHS : 093-332-1250 (連携室担当看護師)

年末年始の休診日について

年末年始(12/28(土)~1/5(日))は休診となります。休診期間中につきましても救急受診や入院の必要な患者さんがおられましたら、ぜひご紹介をお願いいたします。

